

第3学年 英語科学習指導案

1. 活動名 世界遺産を紹介しよう(*Showand Tell* と *Malti+1* 文化紹介を使って)
2. 活動の目標
受け身表現を使って世界遺産の紹介をする。
3. 身につけたい情報活用能力
 - A 情報を収集する力
 - B 情報をまとめる力
 - C 集めた情報を効果的に伝えるための表現を工夫する力
4. 評価規準

【英語への関心・意欲・態度】

辞書等を使って、積極的に資料の文章を英語で表現しようとしている。

【表現能力】

- ①受け身表現を含むまとまりのある5文以上の英文を書く。
- ②資料をもとに、世界遺産について英語で説明する文章を正しく書くことができる。

5. 指導計画及び評価計画(計3時間)

(情)・・・情報活用能力

	学習活動	教師の支援	評価規準と情報活用能力
準備・情報収集 ①内容の確認 2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 ・教科書の文章を参考にして、自分が紹介したい世界遺産を決め、図書館の資料から日本語で情報を集める。 ・集めた情報から、受け身を含む既習表現を使って英文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れがわかるプリントや成果物を紹介し、学習の見通しをもたせる。 ・世界遺産の説明を読み、英語で紹介できるように、日本語で書きまとめる。受け身表現を必ず使うことをあらかじめ言うしておく。 ・日本語から英語に直しにくい生徒には適宜アドバイスを加える。(教科担任、司書教諭、学校司書) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動に見通しをもち、世界遺産を紹介する表現活動に意欲を示している。(関心)[観察] ・必要な情報をわかりやすい日本語でまとめることができる。 ・辞書を使いながら受け身表現を含む紹介文を書くことができる。(表現)[ノート・ワークシート] (情)3-A,B
②情報をまとめる 1時間	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン室で前時にまとめた英文をパソコンで入力する。 ・パソコンから世界遺産の画像を探し、レポートに貼り付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの英訳辞書も使いながら、英文を完成させる。 ・レポートには、参考文献、画像のアドレスを必ず載せることを説明する(司書教諭、学校司書) 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの英訳辞書も活用しながら5文以上の英文を完成することができる。(表現)[レポート] (情)3-B,C